

Elazzio

SEAT COVER



MITSUBISHI

**EK SPACE
EK SPACE CUSTOM**

NISSAN

DAYZ ROOX

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

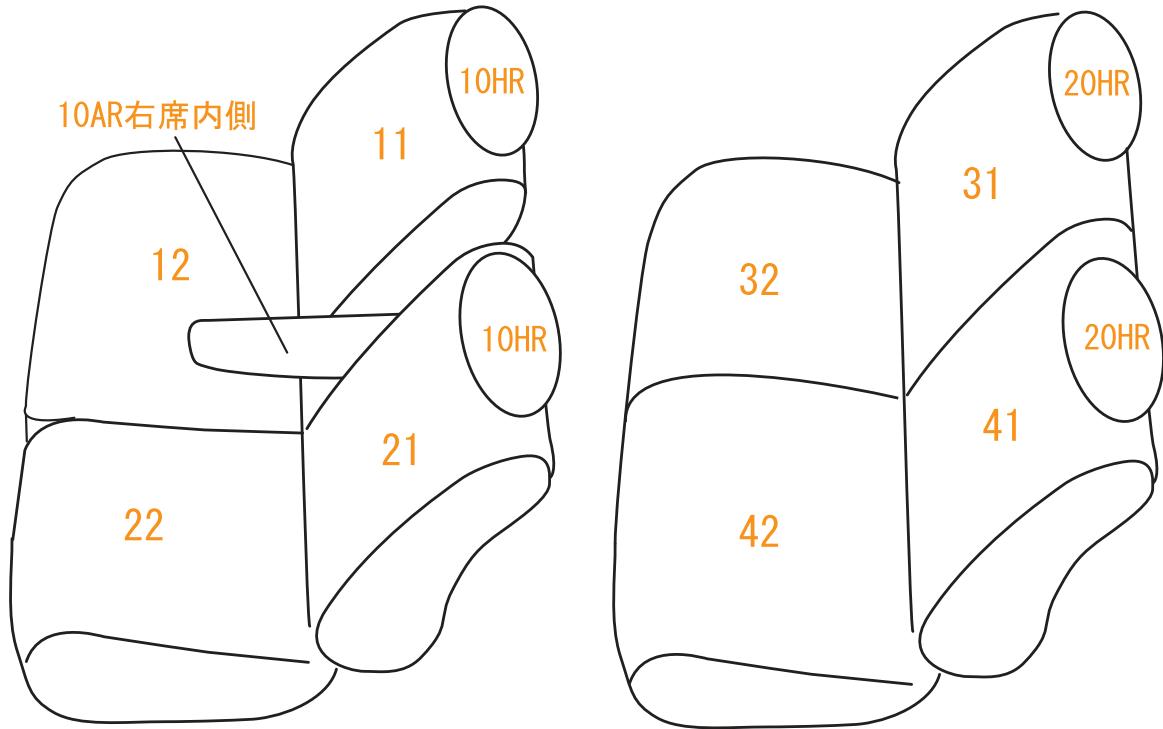
…> 05-28

シートカバーの装着方法

…> 29-30

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この商品では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法

カバーを装着する前に、シート表皮の一部の固定を外します。こちらはカバーを装着後、元には戻しません。しかし一度外したシート表皮を元通りに固定する為には、シート土台のプラスチックカバーを外す必要があります。その際は26、27ページの【プラスチックカバーの外し方】をご覧ください。



- 1** 始めにシート背面下からシート裏を覆っている、図の生地を外します。外し方は**2番**をご覧ください。
こちらの生地はサイドエアバッグ装備車にしか付いていません。サイドエアバッグ未装備車の場合は、**3番**からご確認ください。



- 2** **1番**の生地は図のようにブラックで固定されています。ブラックの片方を矢印の方向へめくるようにして、フック同士の固定を外します。固定が固い場合は横にスライドさせるようにしても外れます。



- 3** カバーを装着する前に、矢印位置のリクライニングレバーの内側にある生地を外します。



シート外側面のプラスチックカバーを外した図

生地を固定しているピン

- 4** **3番**の生地はプラスチックカバーの内部でピンで固定されています。
※シートカバーの取り付け時にプラスチックカバーは外しません。



- 5** リクライニングレバーを上上げると内側にネジがあります。ネジをドライバーを使用して外します。ネジは10ページ**33番**で元に戻します



ピンの固定は先を指でつまみ外す

- 6** **3番**の生地を固定しているピンを外します。シート背面から、シート裏の外側面を見ている図です。生地を固定しているピンの裏側が見えます。ピン先を指でつまみ固定している穴から外します。



7 ピンの固定が外れたら、更にへらなどで押し込み、固定している穴から完全に外します。



10 シートカバーを装着します。この際シートをシートリフターで一番高い位置に合わせて下さい。図はシート内側面の後ろ側です。シート裏に引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



8 プラスチックカバーを手前に引いてシートとの隙間を広げながら、生地を軽く振りながら上へ引き上げます。



11 10番で引っ掛けた位置を軸として矢印方向へシート全体にカバーをかぶせます。



9 生地が外れた図です。図はピンが付いた状態ですが、ピンが生地から外れている場合は、シートの裏へ落ちている場合があります。床に落ちていない場合はプラスチックカバーの中で引っかかっているので、軽くプラスチックカバーを揺らすと下から出てきます。



12 シートリフターのダイヤルにカバーの加工穴を通します。まず図のようにダイヤルの片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 13** 生地の伸びを利用して、シートリフターのダイヤルを加工穴から慎重に取り出します。



- 16** カバーの前側に付いているベルトをシート裏を通して、シート背面へ回します。ベルトはスライドレバー、シート裏の金属バーの上を通してシート背面へ回します。



- 14** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際、一番上まで上げていたシートを、シートリフターで下げると生地が入れ込みやすくなります。シートを下げた場合は生地を入れ込んだ後、元に戻して下さい。



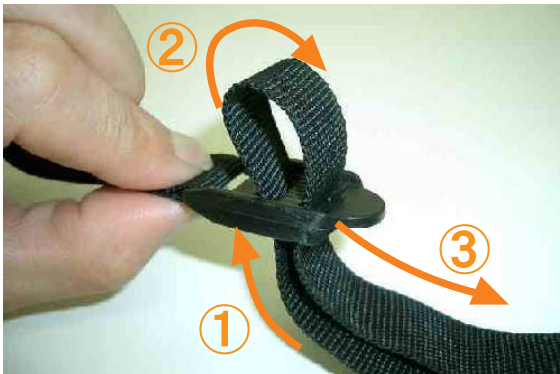
- 17** シートの背面からベルトを引き出します。



- 15** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。サイドエアバッグ装備車は、黄色い配線がシートの中心辺りから出ています。配線部分に気を付けて生地を引き出して下さい。



- 18** ベルトは**15番**で引き出した生地についているバックルに通して固定します。



19 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますので、ご注意ください。



20 シートの背面は図のようになります。



22 入れ込んだゴムをシート裏から引き出して付属のS字フックを図の様に取り付けます。※図は分かりやすいようにシートの表側で画像を撮っています。



23 S字フックをシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



21 シートリフターのダイヤルがあるすぐ後ろ側のカバーに、幅の広いゴムが付いています。ゴムをシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



24 シートリフターのダイヤル下の隙間に、生地をシートに巻き込むようにして、ヘラなどを使用して図のように入れ込みます。



25 リクライニングレバーの先端付近のカバーに付いているゴムを、シートとプラスチック部の隙間に入れ込み、S字フックでシート裏に固定します。



28 カバー外側面のシートの付け根部分に付いているゴムを、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます



26 シートベルトバックルが収まる部分のカバーに、幅の広いゴムが付いています。シートとプラスチック部の隙間から、シートの前側に向かって入れ込みます。



29 カバー内側面のシートの付け根部分に付いているゴムを、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



27 こちらもシートの裏から引き出して、S字フックでシート裏に引っ掛けて固定します



30 シートの付け根に付いているカバーのゴムは（内外両方）、シート裏から引き出してS字フックでゴム同士を固定します。



- 31** ゴムは合計5か所に付いています。①・⑤は幅の広いゴムが付いていて、23番27番の説明位置に固定、②は細いゴムで25番の説明通りシート裏に固定、③・④は細いゴムで、30番の説明通り、ゴム同士を固定するようになります。



- 34** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



- 32** カバー外側面の生地を、プラスチック部を手前に引いて少し浮かしながら、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 33** 5ページ5番で外したネジを、生地を挟み込みながら元に戻します。

Step 2

…> 1 列目助手席座面の装着方法



- 1** 運転席同様にシート背面下の生地を外します。固定部材が若干違いますが、生地をめくり固定を外します。
こちらの生地はサイドエアバッグ装備車にしか付いていません。サイドエアバッグ未装備車の場合は、2番からご確認ください。



- 2** シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、シート背面から生地を引き出します。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



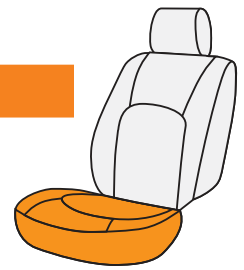
- 4** カバー前方のベルトを、スライドレバー、トレイを固定しているレールの上を通してシート背面へ回します。シート背面で3番で入れ込んだ生地についているバックルに通して固定します。
※ベルトの固定方法：8ページ19番参照



- 5** カバー外側面の生地を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。こちらは隙間が大変狭くなっています。生地の中から徐々に入れ込んで下さい。



- 6** 外側面は図の様に仕上がります。



7 リクライングレバーの前の隙間にも図の様に生地を入れ込みます。



10 内側面のフックを180度ほど折り返して、シートの方にはめ込み固定した状態です。表側からはフックが全く見えない状態になります。



8 シート内側面の下に付いている生地をめくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



11 シートの付け根に付いているゴムは（内外両方）、シート裏へ引き出してS字フックでゴム同士を固定します。



9 カバー内側面に付いている大きなプラフックを生地と一緒に折り返して、シートの方にはめ込み固定します。図は90度ほど折り返した状態です。



12 カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。

助手席シートバックテーブル装備車の、加工方法は、16ページ16番からご覧下さい。
コンビニフックの加工方法は巻末のコンビニフックの加工方法をご覧下さい。

Point

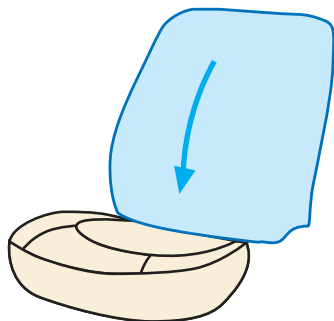


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

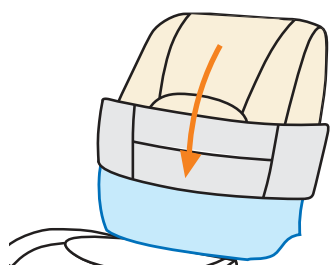
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



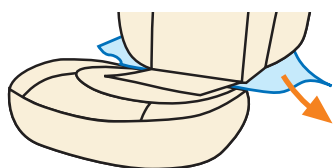
背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせてながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



- 1 運転席側はアームレストを外します。始めに図のブラキャップをへうなどを使用して外します。
※3番の図にあるようにアームレストを外すと、中のウレタンのクズが出ます。始めにビニールシートを敷くなどの対策して下さい。



- 2 ラチェットレンチなどを使用して、中のボルトを外します。(ソケット14mm)



白いのがウレタンのクズ

- 3 ボルトを外すとアームレストの中からウレタンのクズが出てきますが、これはボルト周辺のウレタンのクズですので、出てきても仕様上問題はありません。



- 4 カバー側面のファスナーを開けた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
※サイドエアバッグ装備車は、8番のサイドエアバッグの配線に注意して生地を入れ込んで下さい。



- 5 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 8 シート背面から生地を引き出します。図の黄色い線がサイドエアバッグ装備車の配線です。サイドエアバッグが装備されている車は、図のように配線部分をかわして生地を引き出して下さい。



- 6 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



- 9 5ページ1番、(助手席側は11ページ1番)の生地を図のようにめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。
こちらの生地はサイドエアバッグ装備車にしか付いていません。



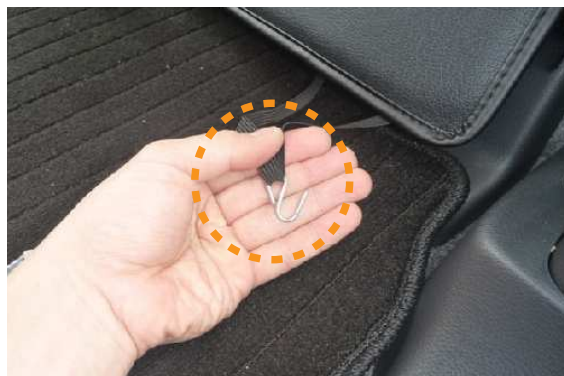
10 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



13 14ページ7番で入れ込んだ生地と、カバーの背面をマジックテープで固定します。



11 カバー側面のファスナーを閉じます。ファスナーは生地を内へ寄せながら慎重に閉じて下さい。



14 カバー背面下のゴムに付属S字フックを取付けて、シート裏にの金属部分に引っ掛けて固定します。



折り返してカバーの中へ入れ込む

12 ファスナーの端は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



15 カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



助手席シートバックテーブルの加工方法



- 16** テーブルをを起こして、テーブルの裏にあるネジを、ドライバーを使用して6本外します。これでテーブルが外れます。



- 19** ネジ穴位置の上にくる生地に印しを付けます。印しを付けた生地にネジを通す穴を、先の鋭利なものを使用して、慎重に開けます。穴位置は多少ずれても、**16番**のプラスチック部で隠れるように、小さめに開けて下さい。



- 17** 背もたれカバーを背面下のゴムの固定を残した状態で、カバーのラインを整えて、これ以上シートをずらさない状態にします。



- 20** テーブルを元に戻します。テーブルは外した時と同様に、起こした状態の角度でシートに固定して下さい。角度がずれると正確に固定できません。



- 18** 背面下のマジックテープは固定したまま、側面のファスナーを開いて、**16番**のネジ穴の位置を手を差し込み確認します。



- 21** 側面のファスナーを閉じて、背面下のゴムを固定します。シートバックテーブルの加工完了です。

Step 4

…> 2列目座面の装着方法



- 1** シートの前から後ろへシートのラインを合わせながら、カバーをシート全体にかぶせます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3** シート背面から生地を引き出して、シート表皮の継ぎ目のすぐ後ろ側に、マジックテープで直接貼り付けて固定します。



- 4** カバー外側面のフックをシート裏に回します。



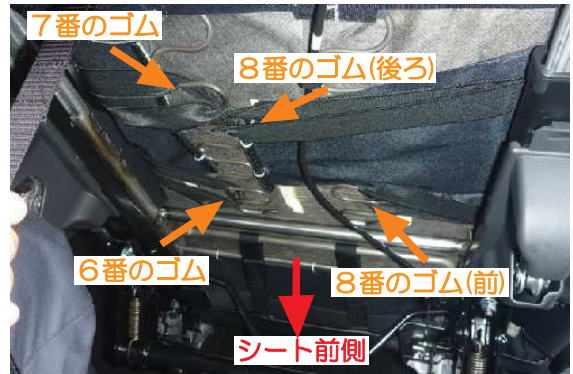
- 5** フックはシート表皮を固定している金属バーに、シート表皮の上から引っ掛けて固定します。



- 6** 内側面の、シートベルトバックルがある前側です。ゴムの付いた生地を、シートに引っ掛けるようにかぶせます。



7 内側面のゴムの付いた生地を、シートとプラスチック部のフチに入れ込みます。



10 シート裏でゴムを固定した図です。ここでのゴムはS字フックは使用しません。直接シート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



8 外側面の前後2か所にゴムの付いた生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



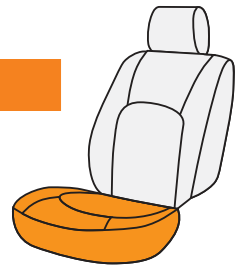
11 カバーの前側にマジックテープのベルトがあります。



9 シートを跳ね上げます。図の状態ではシートが固定されていないので、怪我をされないように注意して、シート裏で固定をしていきます。



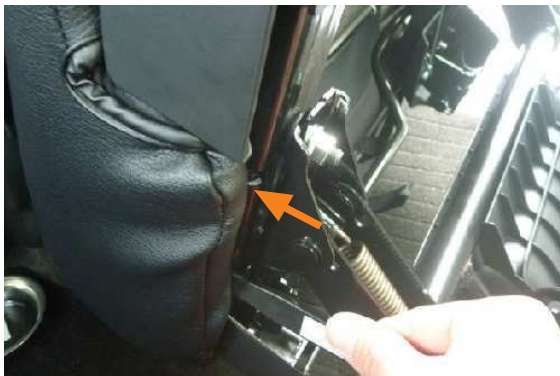
12 先がオスのマジックテープベルトをリクライニングレバーの上を通して、シート裏の金属バーに巻き付けて折り返し、ベルトに貼り付けて固定します。



13 シート内側面の生地をシートのフチに引っ掛けるようにしてかぶせます。



16 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



14 生地の手端が引っ掛かれば、ヘラなどで押し込んでいきます。



15 図の様に側面の生地が張るまでしっかり入れ込み固定します。

Step 5

…→ 2列目背もたれの装着方法



1 リクライニングレバーの図のネジを、ドライバーを使用して外します。ネジを外すとリクライニングレバーのプラスチック部がシートから浮かせる状態になります。



4 カバー側面のファスナーを開けた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



2 シートの背面からシート表皮の固定を外します。小手部分を覆っている生地をめくり、フックをつかんで矢印方向へ返すように外します。



5 ヘッドレストの台座を取り出します。



3 シート表皮の固定を全て外すと図のようになります。この後、手で掴んでいるシート背面のフックは、21ページ7番の固定で使いますが、もう片方のフックはカバーの中に入れ込み、どこにも固定しなくなります。



6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際、入れ込む生地にフックが付いています。フックで生地を傷付けたりしないようにご注意ください。



7 引き出したフックの付いた生地を、20ページ2番で外したシート背面側のシート表皮のフックに引っ掛けて固定します。フックは固定が容易にできるようにと、矢印部分の配線をかわせるように3か所に分けています。



10 カバー背面下の生地を、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



8 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じて、ファスナーの端をカバーの内側へ入れ込みます。



11 20ページ1番で外したリクライニングレバーのプラスチック部のフチに、生地を挟み込み固定しなおします。



9 シートを跳ね上げる際に使用するシート背面のベルトを、カバーの切込みから取り出します。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 6

…→ ヘッドレストの装着方法



- 1** 1列目ヘッドレストです。カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



- 4** プラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5** プラフックを固定するとヘッドレスト裏は図のようになります。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でプラフックで固定します。



- 6** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



7 2列目ヘッドレストです。図の矢印方向へ、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。



10 ヘッドレスト裏の生地を内へ寄せながら、マジックテープを固定します。



8 図のようにヘッドレストの角にカバーをかぶせていく際は、指で角を潰すようにしてかぶせていきます。生地に負荷がかかり過ぎると、生地が破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



11 1列目同様にプラフックを固定します。ヘッドレスト裏は図の様になります。



9 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 7

…→ アームレストの装着方法



- 1** カバーを半分程裏返して、アームレストのラインに合わせてかぶせます。この際、アームレストの先端まで生地が張る様に、しっかりとかぶせて下さい。



- 4** 外側のカバーも全てかぶせて、生地をしっかり寄せながらファスナーを閉じます。



- 2** アームレストの内側のみ、カバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



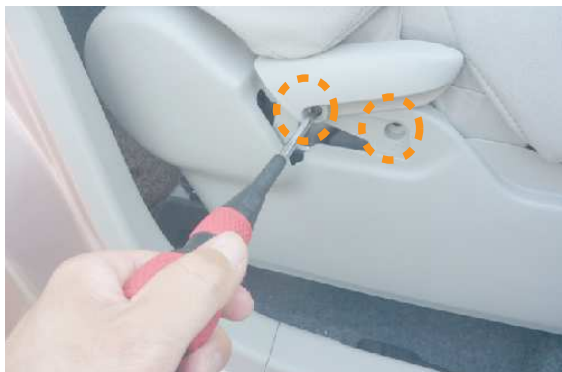
- 3** 外側のカバーは開いた状態で、アームレストをシートに戻します。

【参考】

1 列目運転席座面のプラスチックカバーの外し方

プラスチックカバーは、シートカバーを装着する際に外す必要はありません。シートカバーが不要となりシート表皮を元に戻す際等に、プラスチックカバーを外す必要があります。

※図はEKワゴンを使用していますが、形状は同じです。



- 1 始めに図の位置にあるネジを2か所外します。



- 4 シート背面から、シート裏の外側面を見ている図です。図の位置にツメが掛かっています。ツメを指かへらなどで押して外します。



- 2 リクライニングレバーの取っ手は水平にスライドさせると図の様に外れます。



- 5 シート前側のシート裏外側面です。図の位置にフックが掛かっているのを確認して下さい。26ページ8番の作業でこのフックの掛かりを外します。



- 3 シート背面の図です。図の位置にあるネジをドライバーを使用して外します。



- 6 プラスチックカバーは、後ろ側から外します。矢印の方向へプラスチックを少し反らせながら、後ろ側の掛かりを外します。



- 7 プラスチックカバーを前にスライドさせながら外していきます。この際取っ手を外したリクライニングレバー部で、プラスチックのフチに傷を付けないように作業は慎重に行ってください。



- 8 ツメの位置を意識しながら、プラスチックカバー全体を前にスライドさせます。



- 9 プラスチックカバーが外れました。
※図ではシートリフターのダイヤルも外していますが、プラスチックカバーを外す際には関係ありません。

…→ コンビニフックの加工方法



1 フックを出してドライバーを使用して中のネジを外します。



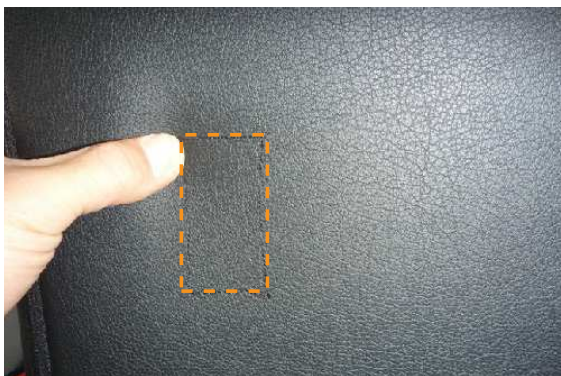
4 印しに沿って生地を切り取ります。この際内側のシート表皮などを傷付けたりしないように、作業は慎重に行ってください。



2 コンビニフックを手前にまっすぐ引いて外します。



5 コンビニフックを元に戻します。フックを軽く引っ張り、しっかり固定できているか確認します。



3 カバーを確実に装着してもうこれ以上ずらしたりすることが無いことを確認します。カバーの上からコンビニフックを固定する位置を確認して、フチに沿って印しを付けます。



6 コンビニフックの加工完了です。

…→ 完成図



▼ 1 列目



▼ 1 列目背面



▼ 2 列目



▼ 2 列目背面



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816